



# 令和3年度 越前町立宮崎中学校スクールプラン

## ◇越前町教育目標

全ての子どもたちの可能性を引き出す、個別最適な学びと協働的な学びの実現

## ◇学校教育スローガン

個性と協働が共存する学校教育  
～個性を尊重し多様な人々と協働しながら課題に取り組む～

## ◇目指す生徒の姿

- ・心身を鍛え、健康でたくましく活動する生徒
- ・心豊かで、学校や故郷を誇りに思う生徒
- ・自ら学び、考え、主体的に学ぶ生徒

## ◇生徒の実態

- ・素朴で、何事にも真面目に取り組む生徒が多い。
- ・男女、先輩後輩が分け隔てなく、良い人間関係を築いている。

## 【校訓】

みずから求めて進み そして 自分の最善をつくす

## 【教育目標】

心豊かで、自ら学び、共に高め合う生徒の育成

## 【研究主題】

確かな課題意識を持ち、互いに学び、共に育つ生徒の育成

## 項目・重点目標

## 具体的取組

## 数値目標

◎ 豊かな心と健やかな体づくり

### 【活力のある学校・学級づくり】

「時を守り、場を清め、礼を正す」生活を心がけ、互いに認め合い、高め合い、支え合える集団をつくる。

- ・時間厳守、挨拶、返事、感謝、清掃について「凡事徹底」を合言葉に、全職員が率先垂範し、一貫した指導を行う。
- ・ポジティブ教育、レジリエンス教育、ピアサポートを充実させる。
- ・学校生活全般において PDCA サイクルで取り組む機会を増やす。

- ・「凡事徹底」を意識して、学校生活を送ることができた。 90%以上
- ・前向きな気持ちで、学校行事、授業、部活動に取り組むことができた。 80%以上
- ・学校行事、生徒会活動、学級活動、部活動に PDCA サイクルで取り組むことができた。 90%以上

### 【望ましい生活習慣の育成】

心身共に健康な生活に関心をもたせ、自己の生活維持と向上を図る。

- ・自分の生活について振り返る機会を設け、望ましい生活習慣を身につけさせる。
- ・健康や安全について外部の専門家から学ぶ機会を設ける。
- ・適切なメディア使用について、生徒の自律的な実践を支援し、家庭との連携強化を図る。

- ・健康や安全に気をつけて生活することができた。 90%以上
- ・適切なメディア使用を心がけることができた。 85%以上

確かな学力

### 【授業づくり】

学習に向かう気構えと主体的な学びを促し、課題解決力を育てる。

- ・単元構想を生徒と共有したり、学びを振り返ったりする時間を設定する。
- ・「つけたい力」に基づいた、生徒が主体的に活動する学習を設定する。
- ・ふるさと宮崎のよさを再認識する授業を設定する。

- ・他の考えを聞いたり自分の考えを伝えたりして主体的な学びができた。 80%以上
- ・課題意識を持ち、解決のために試行錯誤したり創意工夫したりすることができた。 80%以上
- ・ふるさと宮崎のよさを知っている。 90%以上

### 【家庭学習・読書の充実】

自ら課題を持って取り組む家庭学習と読書の習慣化を図る。

- ・個人の目標達成に即した課題を設定し、家庭学習の習慣化を促す。
- ・授業における課題意識を大切にし、タブレットも活用しながら家庭学習で探究し続ける仕組みを整える。
- ・図書に触れる機会を増やし、読書環境の充実に努める。

- ・自主学習ノートに自ら課題を見つけ追究できた。 75%以上
- ・年間読書 1000 ページ以上

信頼される学校

### 【安心できる教育環境づくり】

「通ってよかった、通わせてよかった、勤めてよかった」と感じる教育環境をつくる。

- ・安全安心な環境整美と施設設備を整える。
- ・家庭、地域、関係機関との連携を深め、理解し合える情報収集と発信を行う。
- ・タイムマネジメントやワーク・ライフバランスの意識を高める。
- ・業務や行事等の適正化や効率化を図り、生徒と向き合う時間を確保する。
- ・互いにリスペクトし合える教師集団をつくる

## 学校業務改善

- 重点目標  
「時間外勤務時間 80時間以上ゼロ」
- 具体的取組
- ・教職員の意識改革と自己管理
  - ・業務や行事の見直しと効率化
  - ・協働業務の意識向上
  - ・情報機器の有効な活用